

2学期 学校評価アンケート

※4点満点です。

項目	対象	平均値
1 学校がどのような生徒の育成を目指しているかについて、保護者をはじめ、学校運営協議会や各町会、校区の小学校など、地域の方々とは共有されていると思いますか。 【例】グラウンドデザインや学校だよりの配布、授業参観の実施、ホームページや安心・安全メールの活用など	生徒	3.3
	教員	3.2
	保護	2.9
2 学校の様々な教育活動により、学校教育目標の重点である「主体的に学び合い心豊かにたくましく活動する生徒の育成」が進んでいると思いますか。	生徒	3.4
	教員	3.1
	保護	2.8
3 子どもは、学校での授業改善（『主体的・対話的で深い学び』）によって「わかった」「できた」と実感できたり、「対話したり、表現したりしたことが楽しい」と実感できたりしていると思いますか。 【例】生徒による授業評価、ティーム・ティーチングや習熟度別学習、チャレンジテストの取組など	生徒	3.5
	教員	2.8
	保護	2.8
4 「ICT機器」や「1人1台端末（タブレット）」を日常の授業などで効果的に活用することにより、子どもの確かな学びにつながっていると思いますか。	生徒	3.6
	教員	2.8
	保護	2.9
5 授業以外の学習の機会（ミライシード、教科担任の質問対応、学習方法のアドバイス等）は、授業で習ったことを振り返ったり、学力を定着させることにつながっていると思いますか。 授業以外の学習機会の提供によって、子どもの確かな学びにつながっていると思いますか。	生徒	3.5
	教員	2.8
	保護	2.9
6 学校での進路にかかわる学習（高校説明会や進路だよりなど）や先生方との教育相談などは、将来の進路や生き方について考えるきっかけとなったり、考えを深めたりすることにつながりましたか。 【例】各高校等を招いての進路説明会、進路だより、職場体験学習など	生徒	3.5
	教員	3.0
	保護	2.7
7 いじめ防止や解決のための取組を通して、子どもは安心して学校生活を送ることができていると思いますか。	生徒	3.7
	教員	2.8
	保護	2.9
8 道徳の授業や学級活動の時間などで他の人と議論したりすることは、お互いの考えを尊重したり、違った価値観を認め合ったりするなど、思いやりの心を育むことにつながっていると思いますか。	生徒	3.6
	教員	2.8
	保護	2.9
9 ボランティア活動を推奨することにより、子どもに愛着の心が育まれていると思いますか。 【例】地域ボランティア清掃や校内整備活動 など	生徒	3.5
	教員	2.6
	保護	2.8
10 よりよい学校づくりのための生徒の自主的な活動や、一人ひとりに寄り添った共感的な指導や教育相談などの取組により、子どもが楽しく落ち着いた学校生活を送ることができていると思いますか。 【例】学級学年単位の集会や行事、休み時間などの日常的なふれあい活動など	生徒	3.5
	教員	2.9
	保護	2.8
11 学校の適切な情報モラル教育により、ICT機器やSNSなどの望ましい利用につながっていると思いますか。 【例】携帯・スマホ等に関する講話、タブレット活用のルールについての指導など	生徒	3.5
	教員	2.5
	保護	2.5
12 学校の様々な行事を経験することにより、子どもの心身の成長につながっていると思いますか。 【例】校内体育大会、3年修学旅行、2年宿泊研修、文化祭、中体連大会 など	生徒	3.8
	教員	3.7
	保護	3.4
13 学校の様々な取組により、子どもの安全で健康な生活や体力の向上につながっていると思いますか。 【例】校内体育大会、登下校に関わる指導、給食の指導、食育の授業、部活動、など	生徒	3.7
	教員	3.5
	保護	3.2